



2025/3/29

Security Code 4849
TSE Prime Section

P3 会社概要

P11 エン・ジャパンの強み

P17 市場環境の見立て

P20 成長戦略（中期経営計画の概要）

- P21 今後5カ年の方針
- P23 注力事業のサービス紹介
 - － HR-Tech engage
 - － 人財プラットフォーム

P36 株主還元・財務方針

P39 おわりに

会社概要

[パーパス]

誰かのため、社会のために
懸命になる人を増やし、世界をよくする
～Inner Calling & Work Hard～

【 会 社 名 】	エン・ジャパン株式会社
【 設 立 年 月 日 】	2000年1月14日
【 代 表 者 】	代表取締役社長 鈴木 孝二
【 本 社 所 在 地 】	東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー
【 資 本 金 】	11億9,499万円 (2024年12月末現在)
【 上 場 市 場 / コ ー ド 】	東証プライム / (証券コード：4849)
【 決 算 月 】	3月
【 従 業 員 数 】	連結:3,504名 単体:2,415名 (2024年12月末現在)
【 発 行 済 株 式 数 】	49,716,000株 (2024年12月末現在)
【 主 要 事 業 内 容 】	インターネットを活用したサービスの提供 ・HR Techプロダクト ・求人／求職メディア ・人材紹介サービス ・活躍／定着支援サービス

採用サービスを中心に事業展開

投資事業

HR-Tech

 **engage**

 **エンゲージ**

人財プラットフォーム

A M B I
Produced by 

 **ミドルの転職**

既存事業（国内）

求人サイト

 **イン転職**

 **イン派遣** など

人材紹介

 **en world Japan**

 **イン エージェント**

既存事業（海外）

インドIT派遣

FOCUS
INFOTECH

ベトナム

vietnamworks
Empower growth

 **NavigoSearch**
an en world group company

エンゲージ・AMBIそれぞれ2024年にCMを実施

en エンゲージ



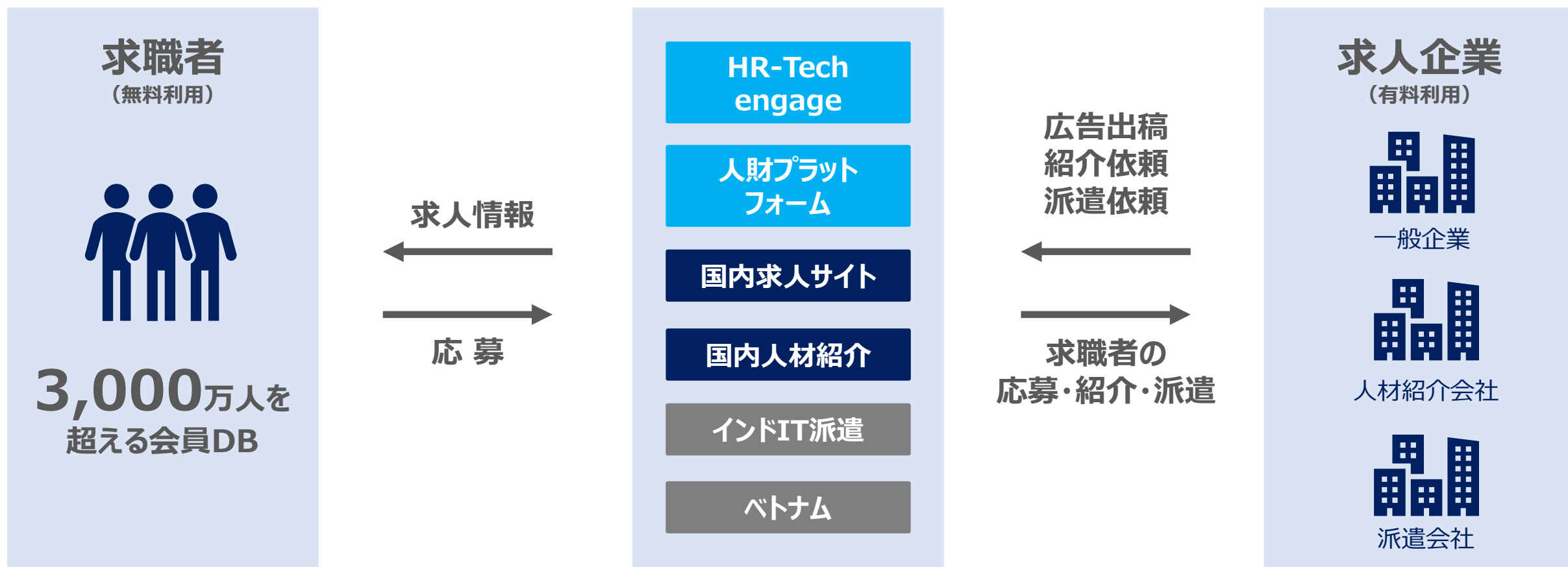
「エンゲージ」の新キャラクターに就任した草彅剛さん（エンゲージつよし）が登場！
すべての人の仕事選びを支える国内最大級の求人サイト「エンゲージ」の魅力を、
国民的メロディにのせた歌と、振り付けのダンスにも注目です！

A M B I
Produced by **en**

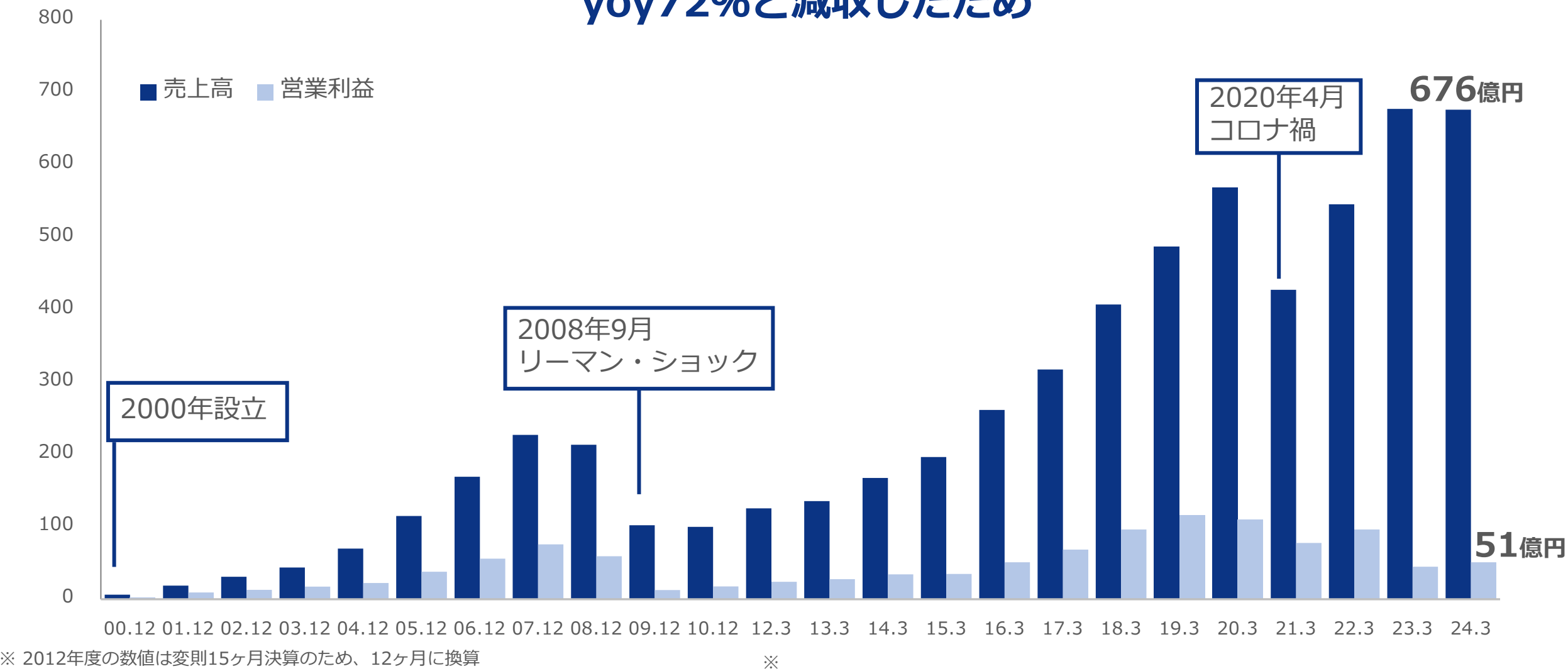


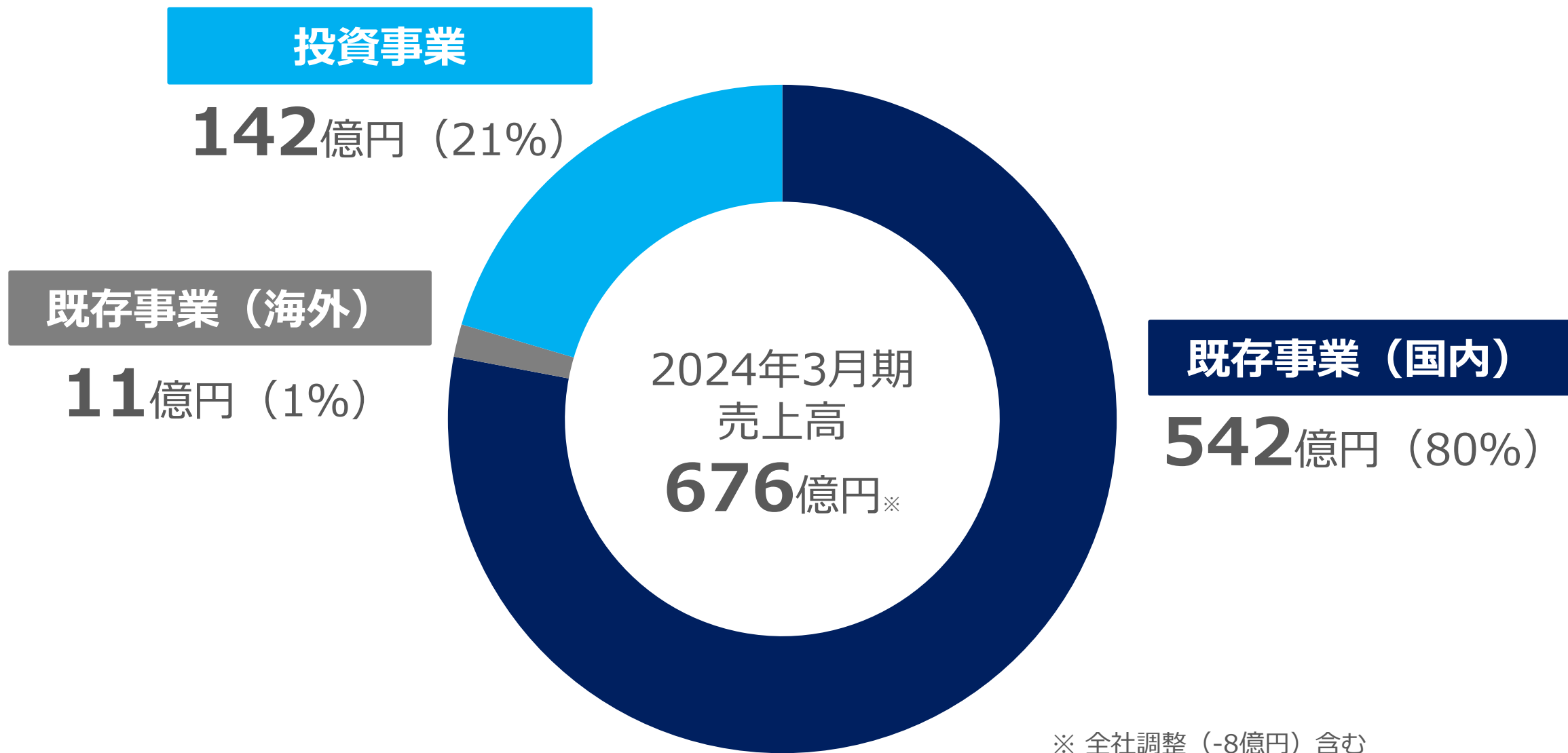
「社会は、仕事で変えられる。」をキーフレーズとして、若手俳優の眞栄田郷敦さんを
起用したCMおよび交通広告を展開。高い志とポテンシャルを持つ若手優秀人材への
認知拡大および利用促進を狙っています。

求職者と企業とのマッチングビジネス



2024年3月期の減収要因は海外事業が外部環境の影響を受け
yoy72%と減収したため





※ 全社調整 (-8億円) 含む

エン・ジャパンの強み

エン・ジャパン

仕事を大切に、
転職は慎重に。

私たちエン・ジャパンは、「仕事とは何か、転職とは何か」を考えたこと、これからの人と世の中に貢献するべく邁進してきた会社です。

それは、「転職を無責任に振りながら自らの儲けをつくり出す」という効率主義ではなく、人材サービス業界全体、社会的に意義のある存在にしていくための挑戦の連続、というでもあります。

就職しただけで、その会社が嫌な、とこと等々あれば、その人生はもう良いものになるでしょうか？

「会社に入ったらいいことも大変なことももちろんある。そういう現実のなかで、一生懸命に働いて、仕事をすること、その仕事の意義を見出し、その仕事をする喜びを人生の喜びにしている。」

これは、昨今の、「私生活充実させるため、仕事は多少と」という欧州式の「ワークライフ・バランス」に振られた行政や企業の方からすれば、「今とそんなことを」という風に感じられるかもしれません。

ただ、彼らには意外かもしれませんが、「やりがいがない」「ワークライフ・バランス」より、充実した「ワーキング・ハード」を選ぶ、という生き方もあるのではないかと。

「自分の仕事に誇りを持ち、その仕事で組織や社会に貢献できれば、それがいちばんの幸福なのではないか。」

そういう意識を持つ若い人たちが、実は、この日本に増えてきているのです。

エン・ジャパンはこれまで、転職する人の「入社で終わらない」「入社後、どれだけ活躍できるか」までのサポートを、人材サービス業界の中で先んじて化させてきました。

そこにふむいている私たちの思い。それは、ひやみに「転職者の数」を増やすことではない。「仕事を通じて、生きがいのある人生を増やすこと」にあります。

「仕事を大切に、転職は慎重に。」

エン・ジャパンが設立以来掲げてきたこの理念が、ようやく具体的なサービスとなって実を結びはじめているところもあり、このタイミングを選びました。

私たちが変わらず目指し続ける「人と仕事、その新しい世界へ」の道のりの通過点として、エン・ジャパンは今、次のステージに歩みをあげたいと思っています。

6月11日、エン・ジャパンは東証一部に上場いたしました。

en

- ◎エン転職
真正面から人権を尊重、日本最大級の総合転職サイト
- ◎エン
入社後の活躍までエリカによる転職サポート
- ◎ミドルの転職
ミドル世代のための転職サイト
- ◎AMBI
20代・30代・40代のための転職サイト
- ◎エン派遣
日本最大級の派遣の転職サイト
- ◎エンカレッジ
経験・スキル・年齢・学歴・職歴は関係なく、能力を最大限に引き出す転職サイト

本業による社会貢献

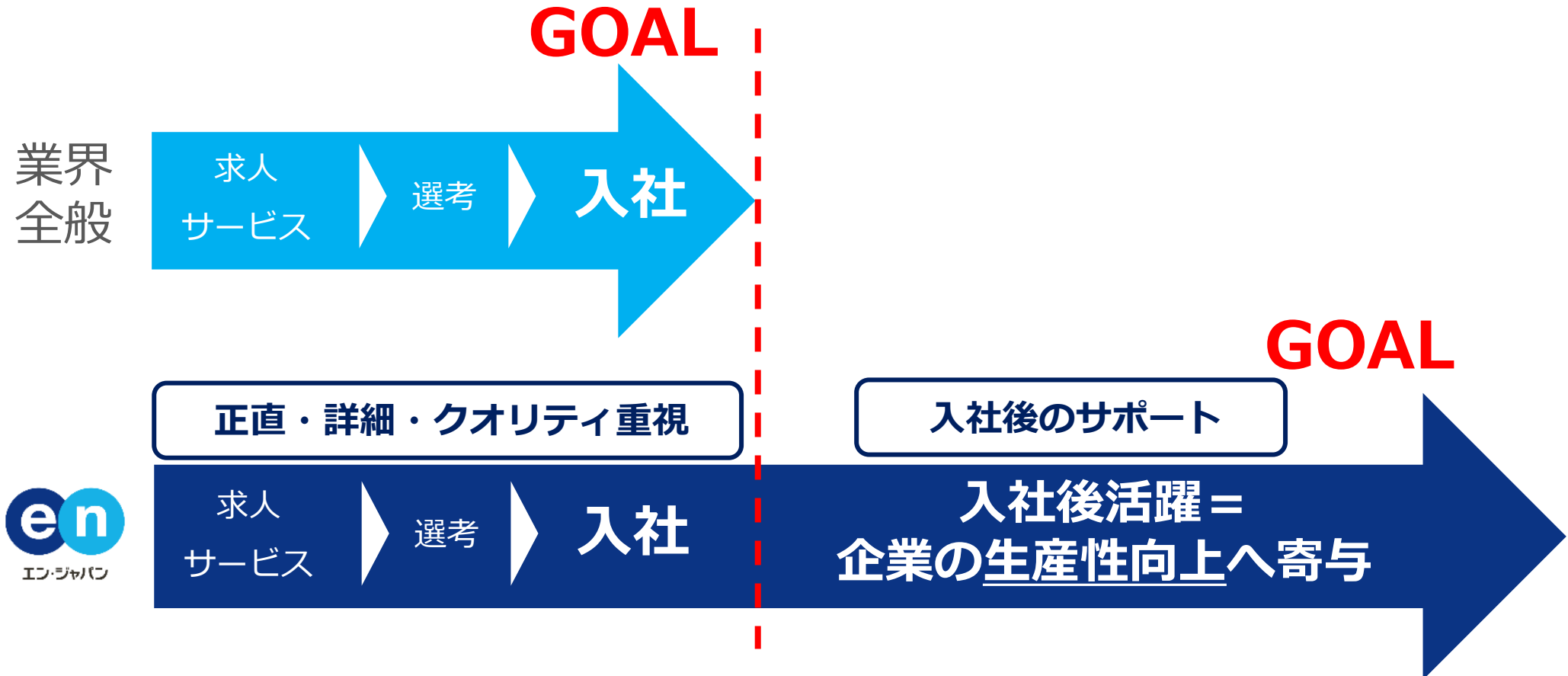
採用した人が定着せず、転職を繰り返すほうが短期的な収益に貢献する業界構造は課題であり、**持続的な事業成長につながらない**という考え方。



入社後活躍

就職・転職自体をゴールとせず、「入社者の人生の充実」・「企業の業績向上への貢献」をゴールとし、サービスを提供。

エン・ジャパンは入社後活躍がゴール ミスマッチの少ない採用・入社後のサポートに注力



徹底的に**求職者視点を重視**した サービス開発により差別化

- ① 100%取材・正直・詳細な原稿
- ② 担当者名、顔写真入りの責任原稿
- ③ 口コミサイト・求人広告の連動

2

プロ取材
教育委員会事務局にて、小泉教育長と採用担当の庄司さん、民間出身校長として活躍されている鈴木さん、太田坦さんに取材をしました。小泉教育長のお話は、別タブの【トップメッセージ】でぜひご確認ください。

エン転職 取材担当者
加瀬

3

募集情報
トップメッセージ
クチコミ情報

茨城県教育委員会

掲載期間: 21/08/19 ~ 21/09/29

中高一貫校の校長 ◎教員免許・教育業界での経験不要

契約社員 職種未経験OK 業種未経験OK 学歴不問 完全週休2日 転勤なし

1



この問題を解ける方、お待ちしております。

【問1】Aさんの通う中学は、全校生徒300人。3年間の学校授業だけですべてを理解できた生徒は、全体の3割でした。そんな教育に意味はあるのでしょうか。理解力や得意・不得意の異なる生徒全員が、笑顔になれる授業スタイルを考えてください。

【問2】Bさんはテストでいつも100点でした。もちろん、高校・大学受験に成功。でも、社会に出たあと活躍できませんでした。そんな教育に意味はあるのでしょうか。受験のための勉強ではなく、人生を豊かにするカリキュラムを考えてください。

【問3】Cさんの通う学校の教育方針に疑問を抱く人はいません。でも、Dさんから見れば、【ア】という課題があります。なぜなら【イ】であり、解決するには【ウ】が必要です。あなたなりの【ア】【イ】【ウ】を埋めてください。

——悲しいことに、上記問題に答えられる教育者は多くありません。そこで今回は、「学校教育を変えたい」という情熱をお持ちの方を、広く募りたい。教員免許や業界経験は不問。常識にとらわれない校長として、学校教育を改革してください。

この問題に“正解”はありません。面接であなたなりの答えを聞かせてください。

求職者から高評価を獲得、求人企業にも高い効果を提供



en エン転職

2025年 オリコン顧客満足度®調査 転職エージェント「30代」第1位



en インエージェント

BOXIL
SaaS AWARD
Winter 2024

『HR OnBoard』が7つの賞を受賞

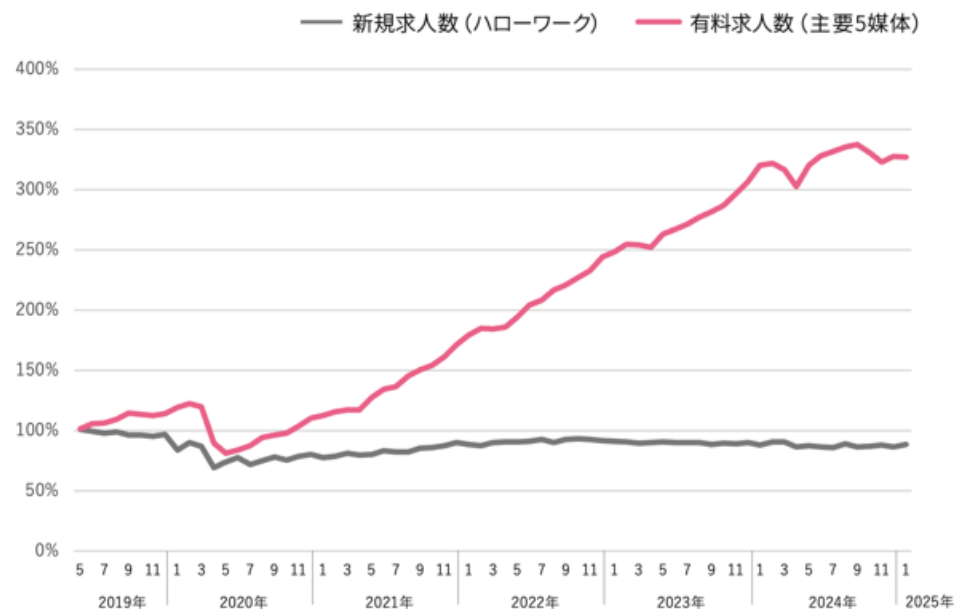


市場環境の見立て

生産年齢人口は今後も減少するが 働き方の変化・成長産業への労働移動など、流動性が高まる可能性

求人数推移

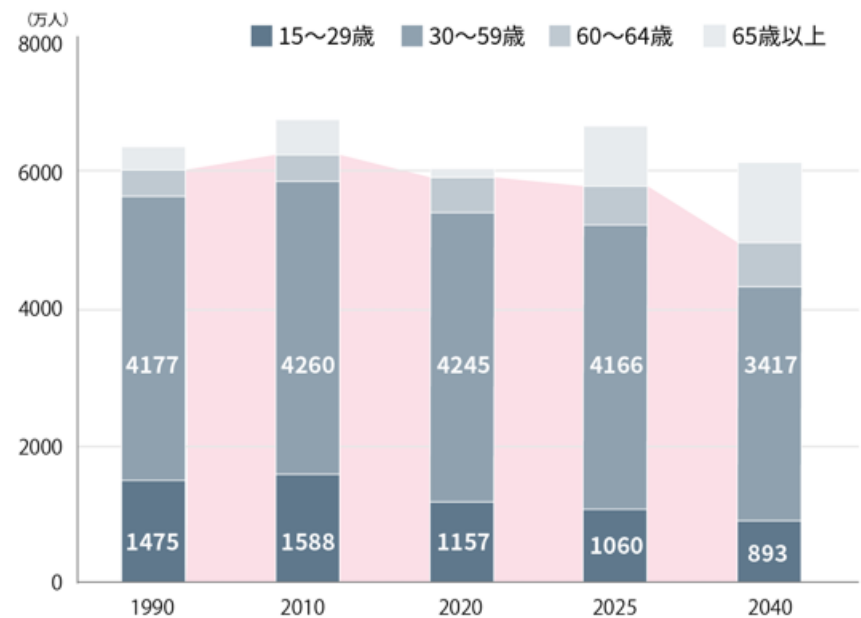
※2019年を100とした場合



※新規求人数:厚生労働省調べ/有料求人数:HRog調べ

ハローワーク（無料）求人は2019年並みの水準に回復している一方、**有料求人数は2019年比の3倍以上**の求人数推移。費用をかけて採用活動をする企業が非常に多い市況。

労働人口の推移



※総務省調べ

有料求人数増加の背景には、今後も労働人口が減少見込みであることが伺える。長期にわたる人材の争奪戦に対し企業は、費用投資やノウハウ蓄積など採用力強化を迫られている。

テクノロジーの活用 採用手法の変化

- テクノロジーの発展により、新しい採用手法が誕生
求職者・求人企業にとってより高い利便性を提供
- 今後数年間で、旧い採用手法からの切り替えが進む

雇用流動性の高まり ジョブ型雇用の拡大

- 転職することが珍しくない世の中に变化
- 専門職・管理職などのハイキャリア層は
コロナ禍でも高い転職意欲を維持

成長戦略

（中期経営計画の概要）

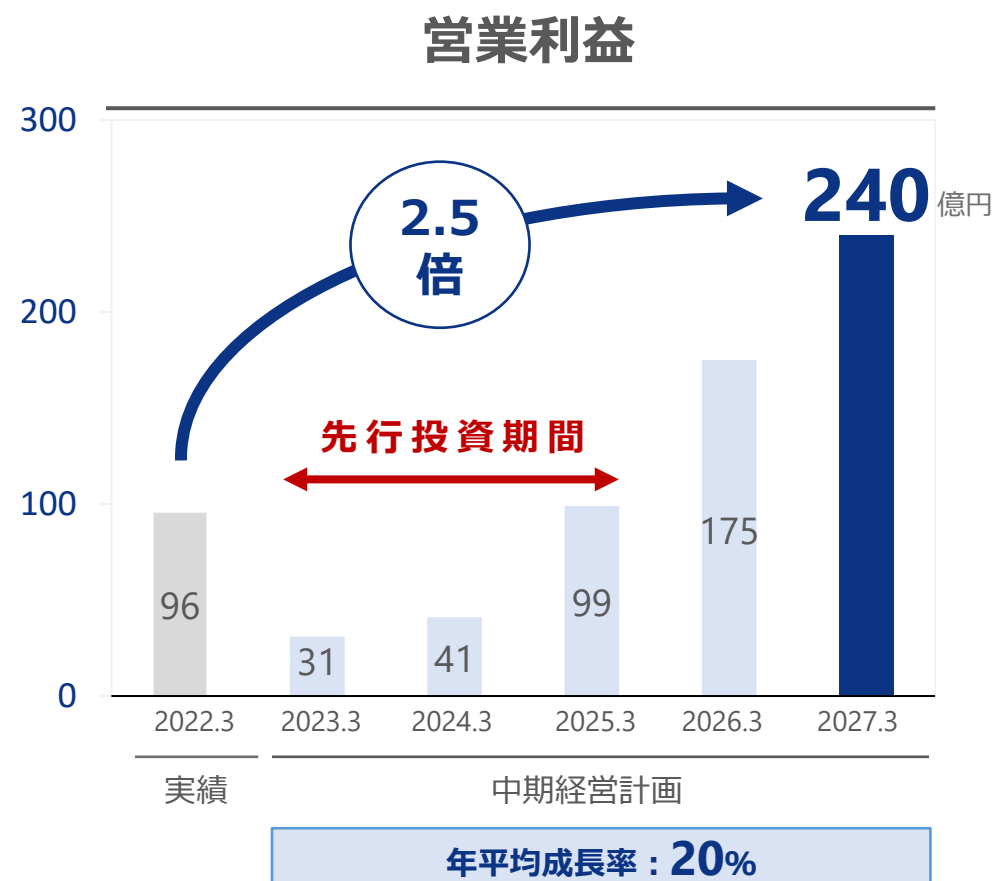
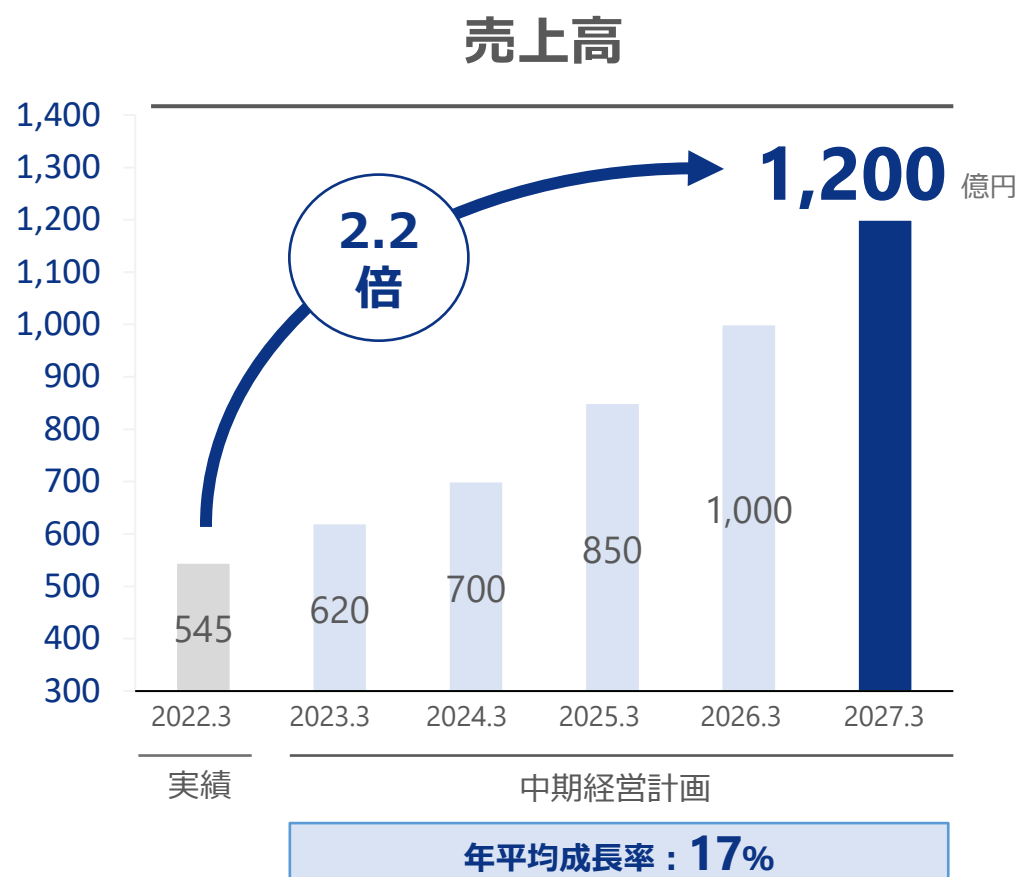
雇用市場の変化を踏まえ、投資事業を強化 中計期間（5カ年）で既存事業と並ぶ規模に拡大させる

投資事業	「engage」と「AMBI」への積極的な投資により 次なる事業の柱に
既存事業	一定の投資を行い、高収益な事業として継続



成長を支える「人材」への投資や「ガバナンス」を一層強化

中計前半は先行投資に振り切り、5年後に売上高・利益ともに**2倍強**の水準まで拡大



en *engage*

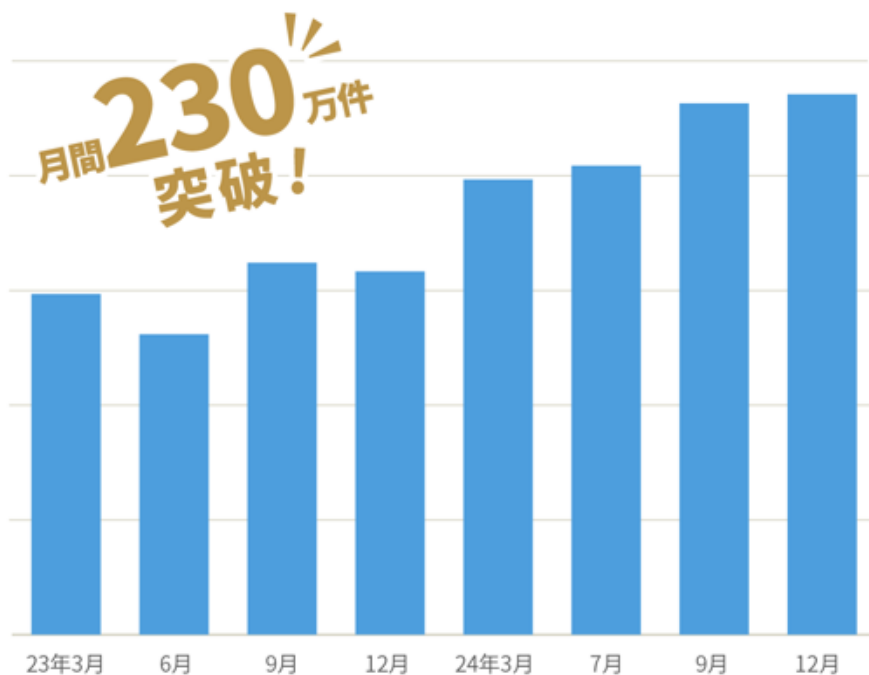
en *エンゲージ*

国内66万社以上が利用する「採用支援ツール」

- 採用ホームページを無料で最短5分で作成
- SNS等に自動掲載、効率的に応募を増加



求人数推移



230万件以上の求人数
※ハローワーク超え

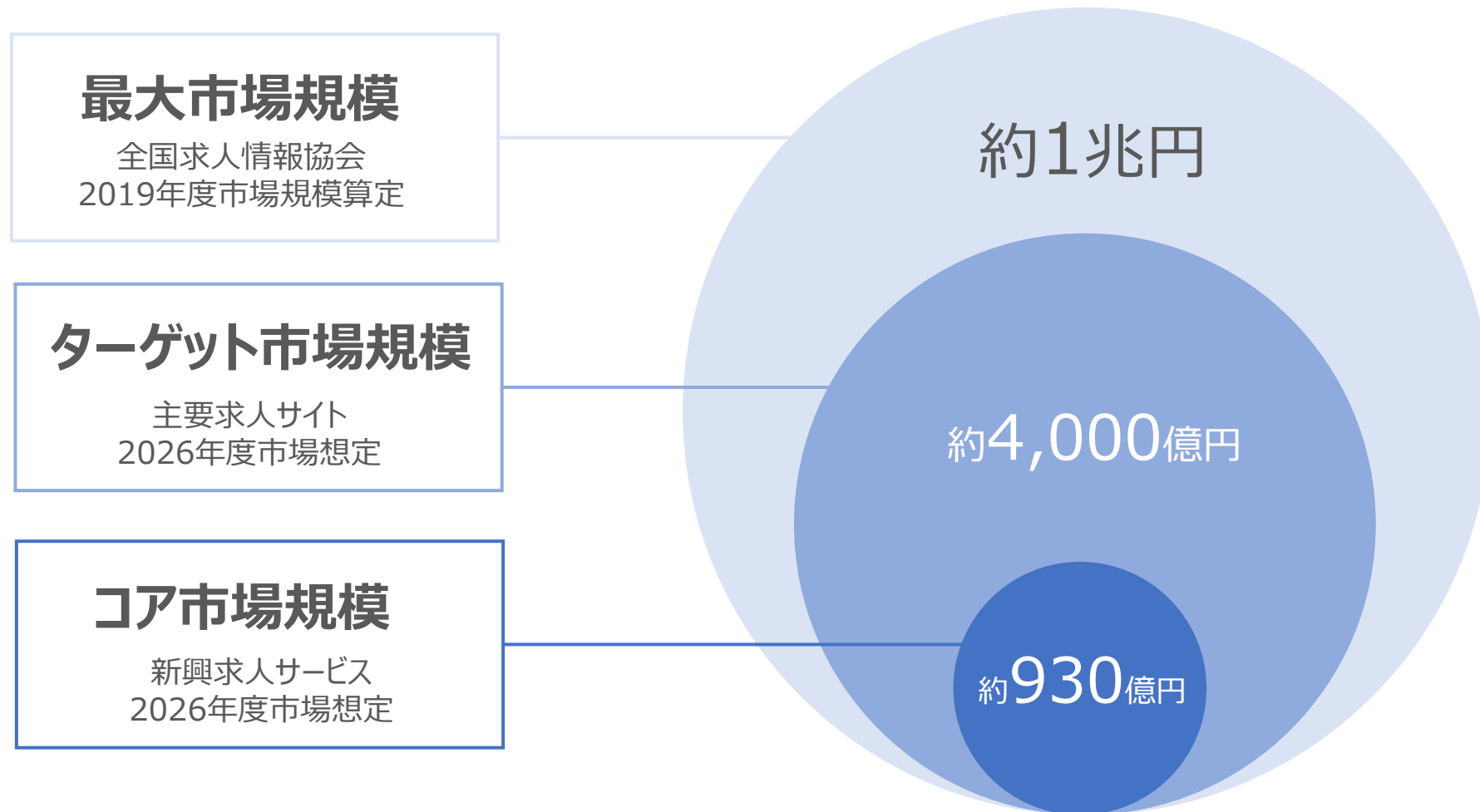
➡ 求職者の利用増加

エンゲージは、あらゆる雇用形態を一つのサイトで募集できる利便性が評価されて、利用企業数・求人数も右肩あがり!

中途採用も、アルバイト募集も、新卒採用も、フリーランスも!

すべてのニーズに対応しています。

ターゲット市場規模は4,000億円あり、engageなど新サービスにシェア拡大の機会あり



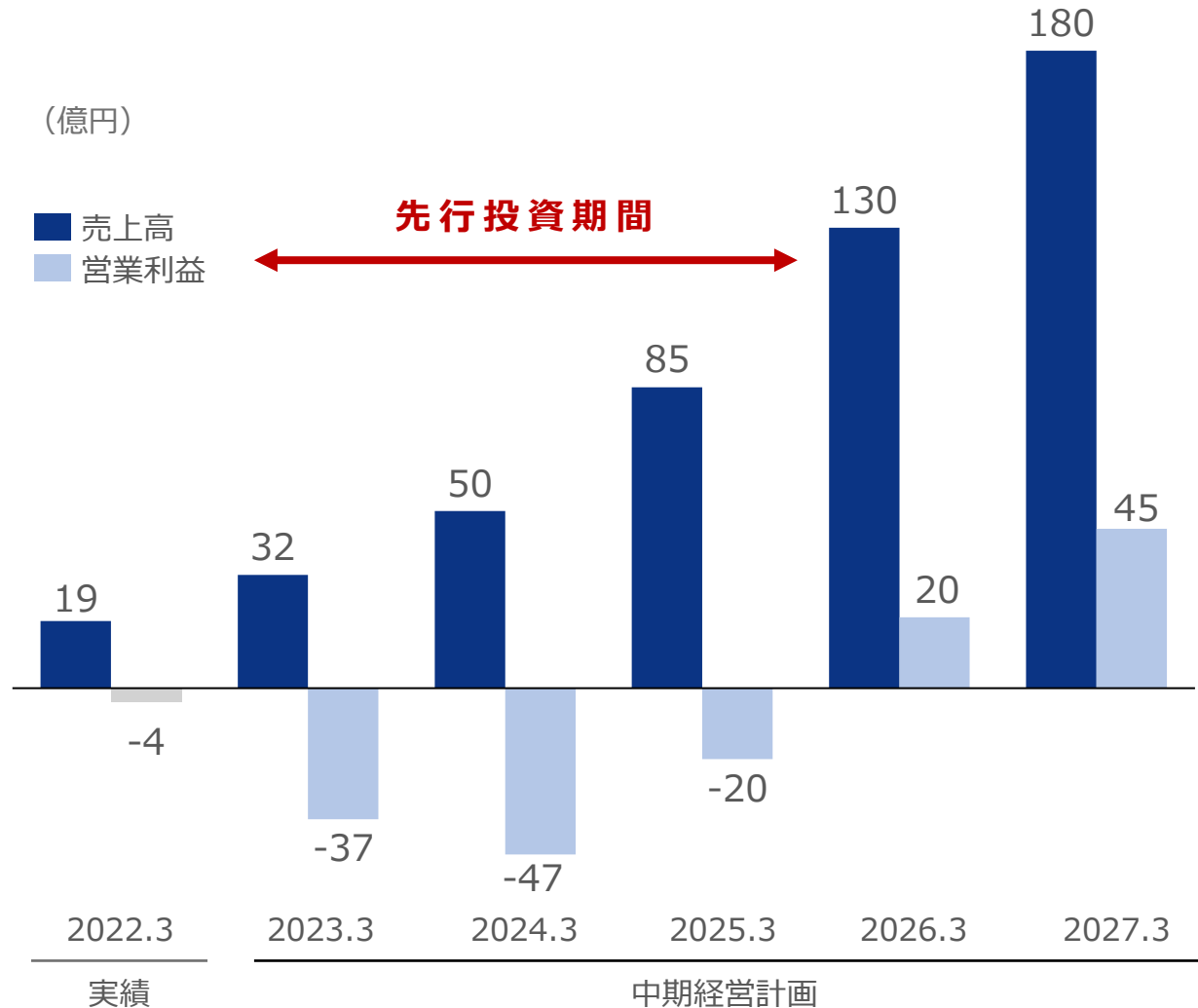
有料アカウント数、有料求人数はともに順調に推移

< 有料プランの推移 >



※ 有料求人数は四半期の平均値

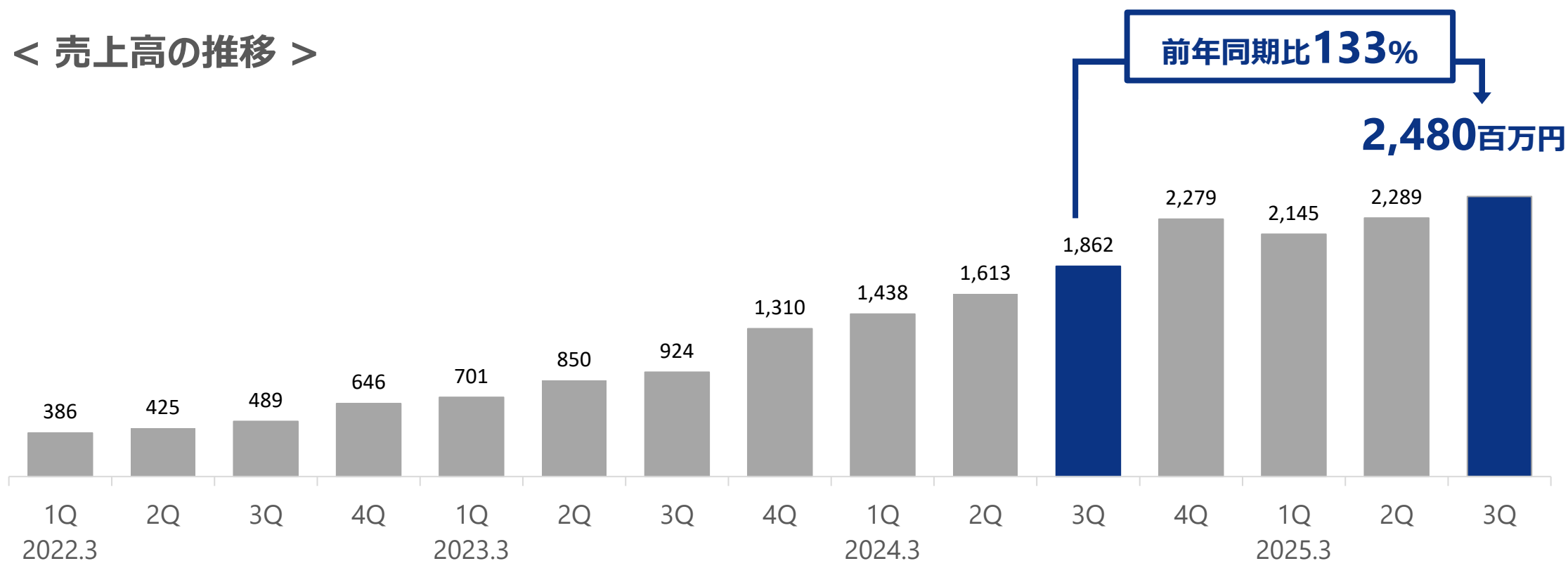
- より多くの求職者を募集したい企業向けの有料プランを用意
- 利便性・募集効果の高さを背景に、無料利用から有料利用への転換が進む



- 中計前半に広告宣伝を強化
売上成長を加速させる
- 売上高は5年で**10倍**を目指す
(年平均成長率60%)

投資が奏功し、売上高は前年同期比**133%**と大幅に伸長

< 売上高の推移 >



人財プラットフォーム

A M B I  ミドルの転職
Produced by 

ハイクラス人材と企業をサイトでマッチング



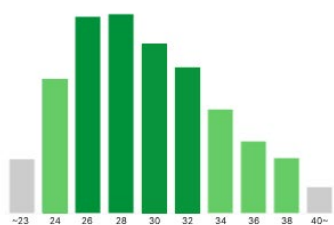
- 若手ハイキャリア向けの特化型サイト



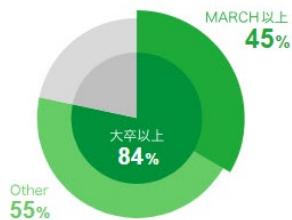
- 30～50代のミドル世代に特化したサイト

AMBIは若手優秀人材に特化したプラットフォームサービス

月間約3.5万人の求職者が新規登録
登録者数は100万人を突破



平均年齢28.2歳
会員の92%が20代、30代



大卒以上が84%
MARCH以上が45%超



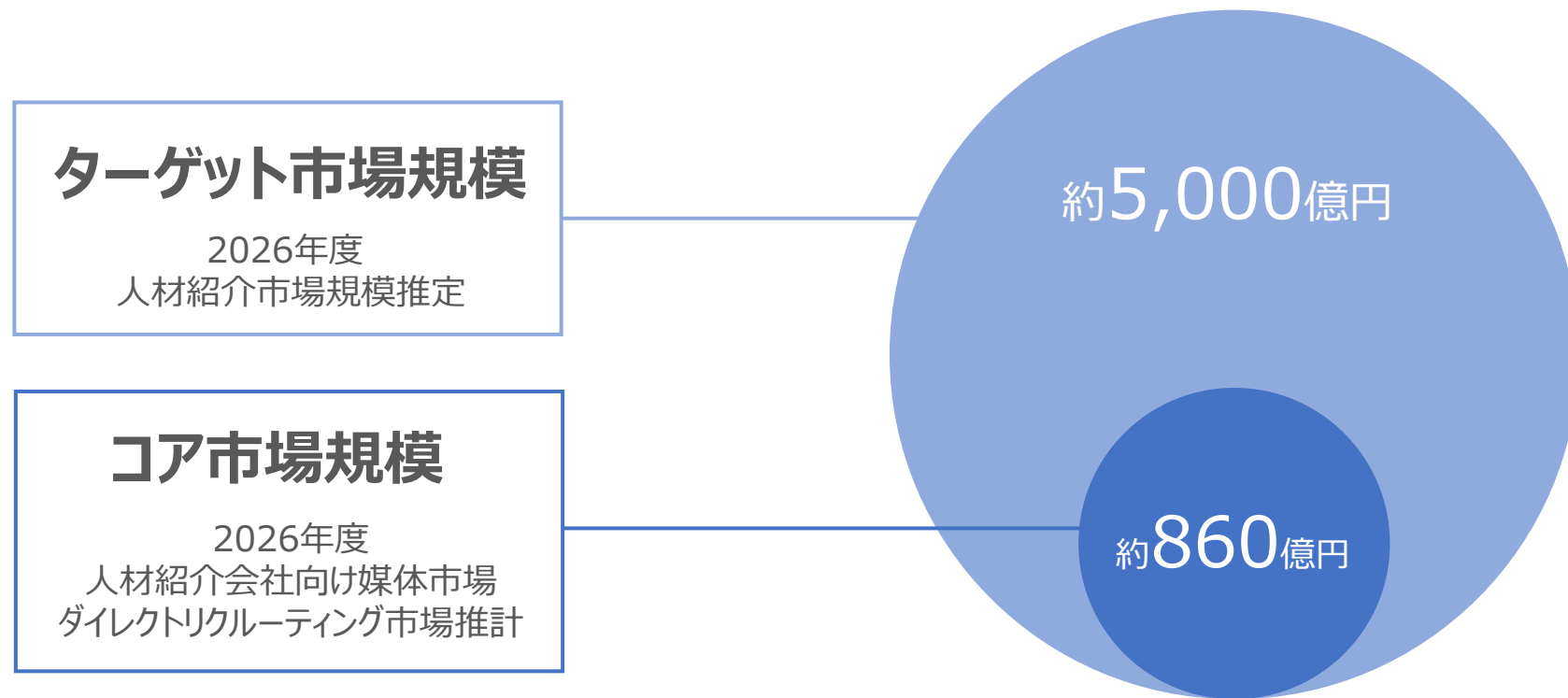
決定年収は平均525万円
現在年収400万円以上の方のみ
登録可能

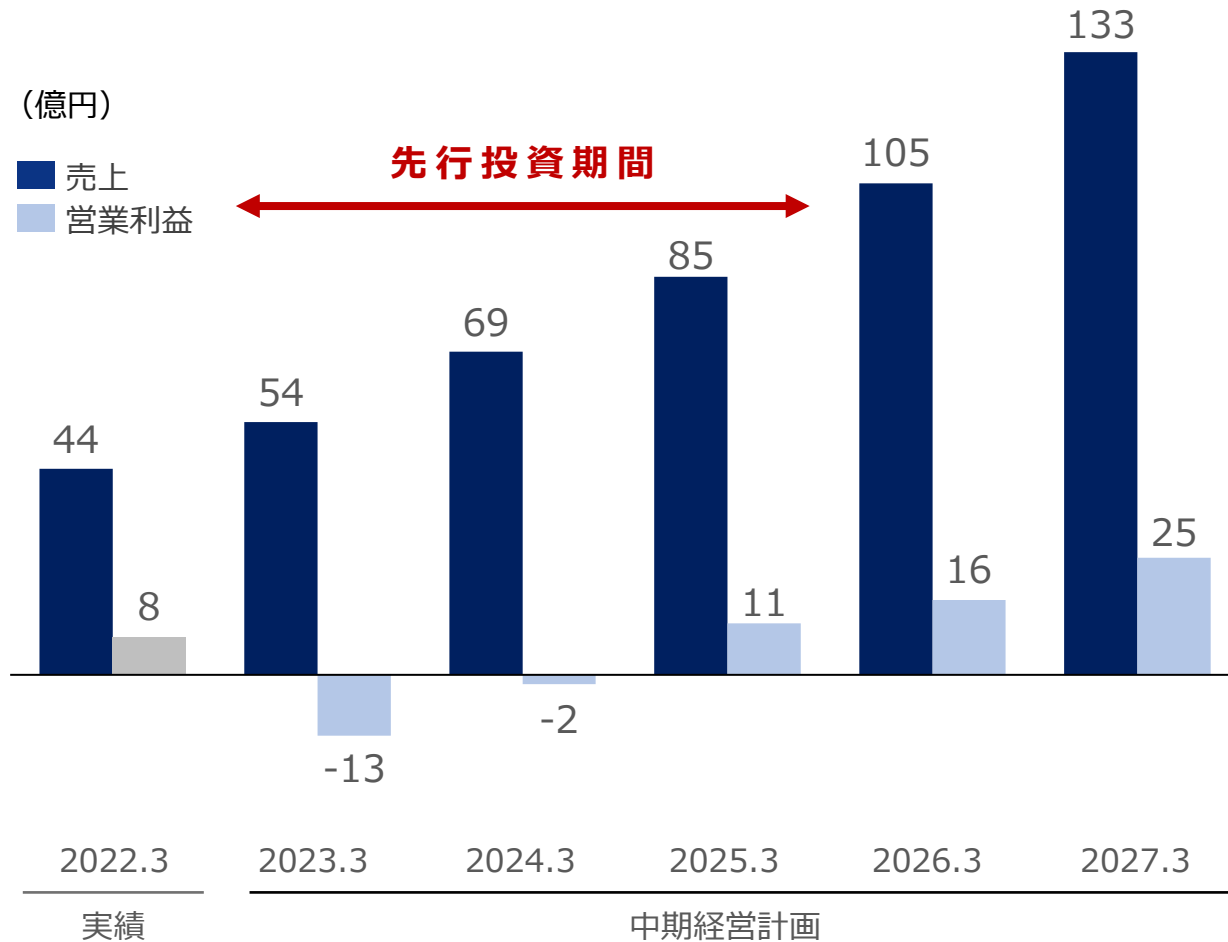
利用企業には審査があり 魅力的な企業・求人を厳選

利用企業例



ハイクラス層の需要増加を背景に、市場規模は今後も拡大する見込み

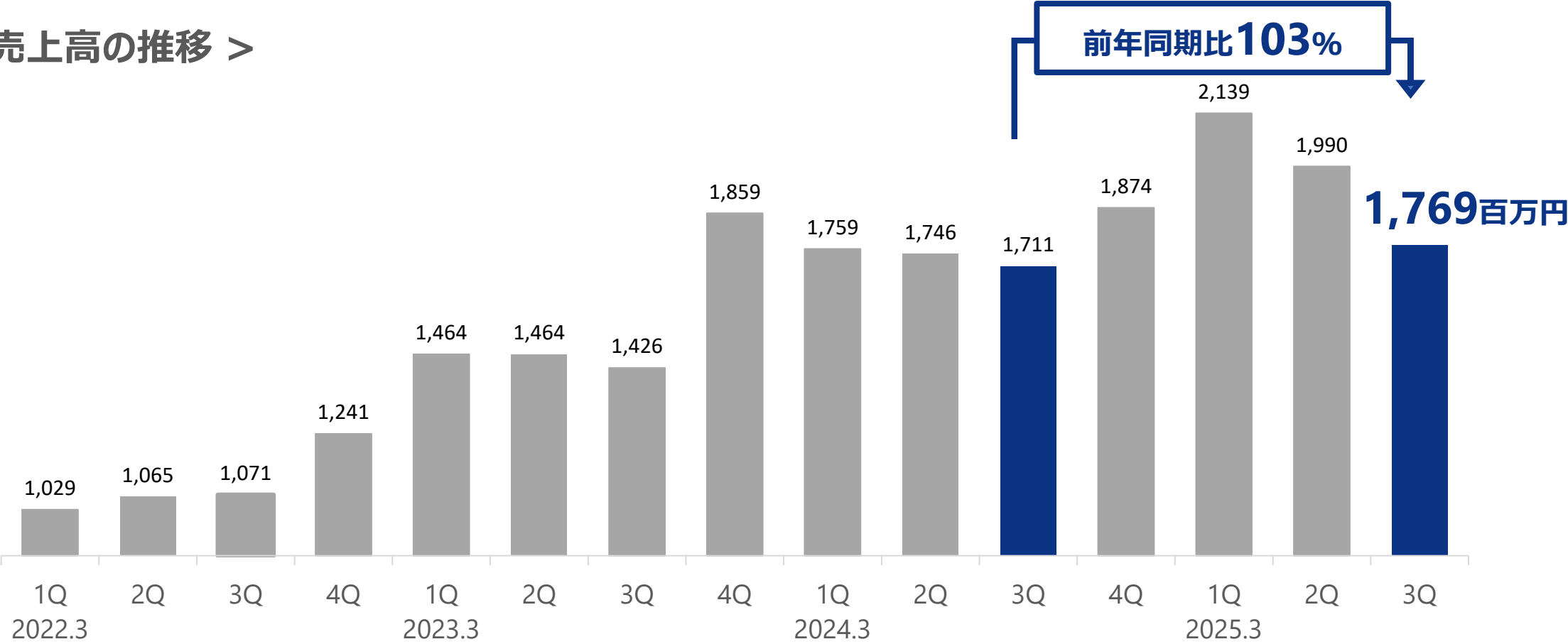




- AMBIを中心に投資強化
若手ハイクラス層で強固な支持獲得
- 売上高は5年で**3倍**を目指す
(年平均成長率25%)

ハイキャリア領域の採用需要は堅調で、特にミドル領域で転職が旺盛

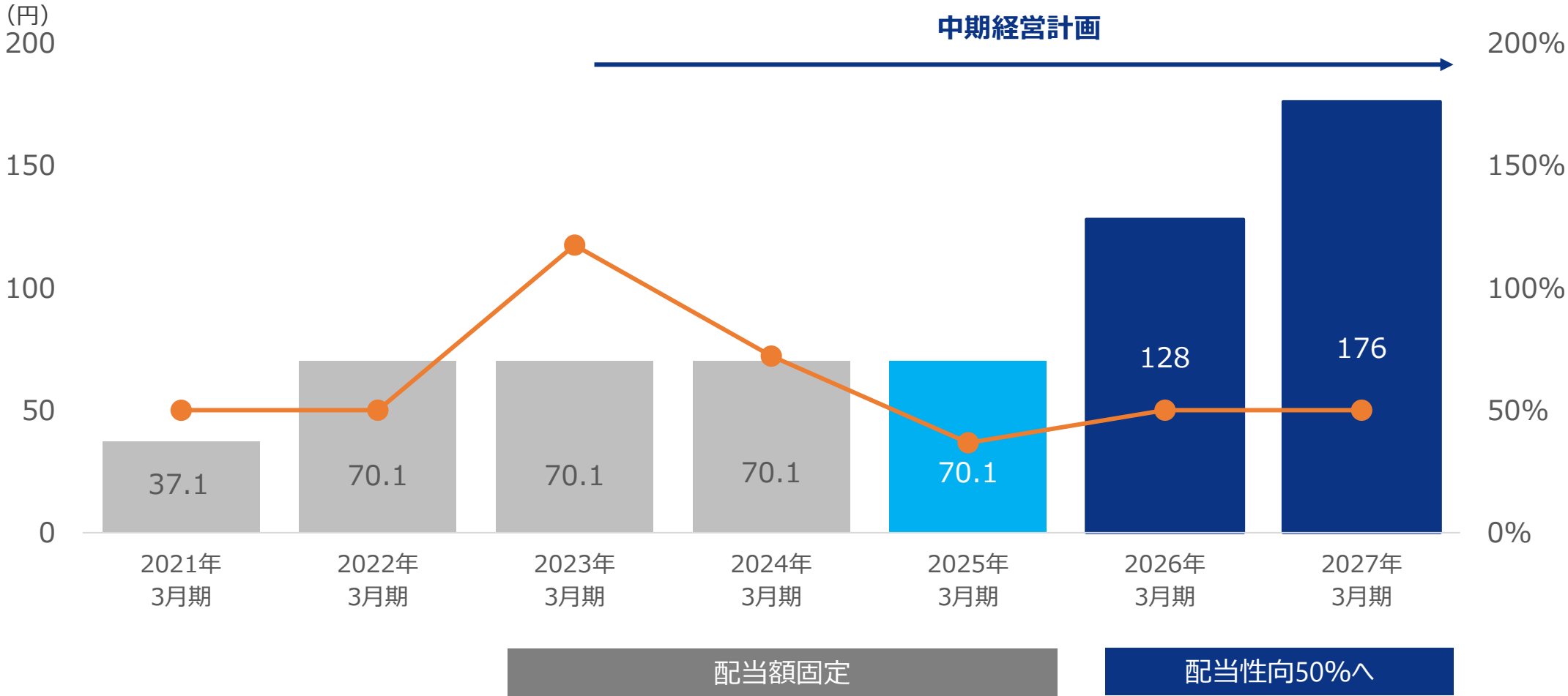
< 売上高の推移 >



株主還元・財務方針

年度	1株あたりの配当金	配当性向	配当利回り	補足
2016年3月期	34.50円	29.9%	0.91%	
2017年3月期	27.60円	33.0%	1.11%	2016年4月に株式分割を実施
2018年3月期	46.50円	35.0%	0.75%	
2019年3月期	62.80円	37.0%	1.95%	
2020年3月期	74.80円	50.0%	3.70%	
2021年3月期	37.10円	50.0%	1.09%	新型コロナウイルスの影響を受けたため減配
2022年3月期	70.10円	50.0%	2.37%	現中期経営計画をスタート 100億円の自社株買いを実施
2023年3月期	70.10円	111.7%	3.08%	
2024年3月期	70.10円	72.1%	2.60%	
2025年3月期	70.10円	39.1%	4.12%	3月24日時点 ※株価1,700円

今期までは固定配当70.1円
来期以降は配当性向50%へ



持続的成長および企業価値最大化に向けた成長投資を最優先 株主還元、自社株式取得は基本方針変更せず 中期経営計画リバイス時に見直し予定

成長投資

- ・人的資本投資
- ・既存事業強化
- ・新規事業参入
- ・HR領域M&A

※参考

2022年8月に100億円を上限とする
自己株式の取得を実施

・取得期間

2022年8月12日～2023年5月31日

・取得した株式総数

4,166,100株

・取得価額

9,999,939,600円（上限額取得）

株主還元

- ・配当（2026年3月より配当性向50%）

- ・自己株式取得（機動的に検討）

おわりに

[パーパス]

誰かのため、社会のために
懸命になる人を増やし、世界をよくする
～Inner Calling & Work Hard～



エン・ジャパン株式会社 経営戦略本部 経営企画部 IRチーム

TEL : 03-3342-4506 Mail : ir-en@en-japan.com URL : <https://corp.en-japan.com/>

本資料は、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。
本資料に掲載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、
また今後、予告なしに変更されることがあります。